

## 教育の基本理念

北都保健福祉専門学校

### I. 建学の精神

「愛情あふれる医療人を育成し、地域社会に貢献する」

地域に根ざした教育機関として発展してきました。我が国の高齢化の問題は、とりわけ地方において深刻となっています。「地域にあって」「地域とともに」「地域に求められる人材」を輩出するため最善の教育を目指します。

### II. 教育目標

「建学の精神から信頼、相互理解、チャレンジの3つの教育目標を掲げる」

- ・信頼される医療人のプロを育て上げます。
- ・学生と教員もお互い学び合います。
- ・チャレンジを楽しめる教育を提供します。

### III. 教育方針

「3つの教育目標を実現する方策として実践、人間性、全員合格に対応した教育方針を進めていく」

- ・臨床及び臨地実習による実践的教育によりプロ意識を醸成していきます。
- ・人間性を高め学生と教員の垣根を超えた充実した学びを進めます。
- ・全員が国家試験合格のために互いにバックアップしていきます。

### IV. アドミッションポリシー

- 自らの選択した職種に対して熱意を持った学生
  - ・それぞれの職種に対する信念と情熱を持ち、努力できる学生を求めます。
- 挑戦できる学生
  - ・失敗を恐れず、自分の限界に挑戦できる学生を求めます。
- 自ら考え、自分なりの答えを出せる学生
  - ・自分や周囲の偏見にとらわれず、広い視野を持って考えられる学生を求めます。
- 地域、職場の一員として思いやりのある学生
  - ・常に周囲の患者さま、利用者さまの気持ちを考え、最もふさわしいと思われる自己決定を決断できる学生を求めます。

## V. カリキュラムポリシー

- 専門職となるために、国家試験を含め専門的な知識、技術を習得します
- 実践的な学習を通じて、自分の限界に挑戦することの大切さを学んでいきます。
- 主体的に考えられる学生を育てるために、教員と学生が互いに学び合う相互作用の中で、考えること、思いやるということがどういうことかを学んでいきます。
- 学習や実習、行事を通して自己覚知と他者への思いやりを学んでいきます。

## VI. ディプロマポリシー

- 次の学生に対して高度専門士または専門士を授与します。
  - ・ 医療専門職（従事者）として相応しい知識と技術を身につけている。
  - ・ 医療現場などでその知識や技術を十分に発揮できる能力を備えている。
  - ・ 地域社会の一員として、相応しい洞察力と行動力を備えている。

## VII. アセスメントポリシー

- 成績評価の基本
  - ・ 各科目の成績評価法はシラバスに明示します。
  - ・ 到達目標を明確にし、答案・レポートは解答例やコメントをつけて学生にフィードバックします。
  - ・ 成績評価は学則および履修規定に従って公平に行います。
  - ・ 評価された成績に異議がある場合、異議申し立てに基づき協議します。
- 成績評価の基準
  - ・ 成績は履修規程に明記された基準に従い5つの評語（秀、優、良、可、不可）をもって表します。
  - ・ 再試験等による合格の場合、成績評価を可とします。
- 点検と見直し
  - ・ 評価方法は、妥当性、客観性、実現可能性等を考慮しながら適宜、点検や見直しを行います。